

7. 平成24年度の重点施策や特徴的な取り組み

日本一のつばきの島づくり

「椿」を活用した産業振興

日本一の地域資源である「椿」を最大限に活用した産業振興（農業、製造業、観光などへの6次産業化）を図ります。

■総合特別区域法による地域活性化特区に、本市が申請した「椿による五島列島活性化特区」が指定される。



【特区申請の概要】

自生椿林の
環境保全と
活用促進

取組目標 ●自生椿林の利用率 1.4%→7%

- 椿林内への作業道・運搬道整備
- 椿林の改良・保全
- 椿実採集体制の整備

耕作放棄地
の解消と
椿林の拡大

取組目標 ●耕作放棄地への椿苗木植栽 40ha→155ha

- 椿苗木の植栽体制の整備
- 耕作放棄地への椿苗木植栽

椿を活用した
新たな商品開
発と販路拡大

取組目標 ●椿油の売上額 1.2億円→6億円

- 椿関連商品の売上額 0.26億円→0.6億円
- 椿油や椿材・椿葉を利用した新商品の開発促進
- 椿の島「五島」の情報発信

【主な事業】

■椿植栽事業	4,000千円
■椿栽培サポーター事業	2,645千円
■椿林モデル地区整備事業	2,638千円
■五島椿まつり負担金	2,500千円





(市民と行政の連携による新しい市の創造)

防災・減災のまちづくり 安全な生活の確保



老朽化し、耐震性のない消防庁舎を建て替え、災害時の活動及び情報の伝達・収集の拠点として整備します。併せて、消防通信指令装置や消防救急無線のデジタル化を図るとともに、情報伝達体制の確保のため、防災行政無線を整備します。

さらに、昭和37年9月26日に発生した福江大火から50年が経過しましたが、先輩方がこの困難を乗り越え、現在の五島市の基礎を築いてこられました。この復興に向けた困難と情熱を大切にしながら次の世代へ語り継ぐために、福江大火復興50周年記念事業を行います。

【主な事業】

- 福江大火復興50周年記念事業 6,609千円
- 消防救急無線デジタル化事業 323,396千円
- 消防庁舎建設事業 186,318千円
- 防災行政無線整備事業 341,525千円

エコアイランド五島

再生可能エネルギーの島へ

五島市は、風力、太陽光、潮流など再生可能エネルギーの宝庫です。杵島沖では、我が国で初めての浮体式洋上風力発電の実証実験が開始されました。

地元企業を中心に「五島列島再生可能エネルギー推進協議会（仮称）」の平成25年度の設立を目指すとともに、今後は恒久的施設の整備に繋げるなど、再生可能エネルギーの島を目指していきます。

【主な事業】

- 五島列島再生可能エネルギー推進協議会（仮称）の設立準備 4,153千円
- 長崎県 EV-ITS 促進事業 10,828千円

五島のブランド化の推進 農林水産業、商工業の振興

迅速な営業活動を行いさらなる物産振興を促進するため、五島市物産振興協会が設立されました。都市部での物産展の開催、ギフト販売等を積極的に展開しています。

今年度は、全国主要都市で事業展開をしているドリンク・フードショップにおいて、五島市の食材を使ったフェアを開催します。



【主な事業】

- 五島市物産協会設立事業 9,365千円
- メイドイン五島市販路拡大プロデュース事業 30,603千円

スポーツ交流人口の拡大 スポーツを通じたまちの賑わいの創出



26回目となる五島列島夕やけマラソンは、申込み、完走者ともに過去最高を記録しました。また、「スポーツで人を呼ぶ」合宿誘致、「長崎がんばらんば国体」の開催に向けスポーツ施設を充実しています。

昨年に引き続き、「ワコール女子陸上競技部」の合宿、また、今年度新たに「ヤマダ電機女子陸上部」の合宿や「シスメックス女子陸上競技部」の現地視察が行われます。

【主な事業】

- 五島列島夕やけマラソン大会負担金 8,000千円
- スポーツ交流人口拡大推進事業 12,100千円
- 中央公園陸上競技場改修事業 59,500千円
- 中央公園野球場改修事業 318,187千円
- サブ体育館整備事業 480,116千円